

熱源関連 機器表

機 器 番 号	機 器 名 称	設 置 階	台 数	機 器 仕 様	設計用水平震度の C	電 源（・ 50Hz（○ 60Hz）										動力 制御盤		動力制御盤		インターロック 連 動				設 置		防振装置		備 考							
						動力	最大電流	遮断容量	相	電圧	極数	起動方式	蓄熱調整 節約電源	非常電源 ●（防犯○保安）	機器付属 ○（ 電気工事 ●）	インターバ インバータ ●（電気○機器○）	状態 ●（電気○機器○）	警報 ●（電気○機器○）	遠隔電力計量 ●（電気○機器○）	区分 別用途設備工事 ●（ 自動制御工事 ○）	記号 インターロ ック	連動	屋内外仕様	屋外設置仕様	屋外設置仕様										
PH+1	吸収冷温水機	2	1	直だき式（大温度差、省エネルギー型）	1.5	18.8	59.2	125	3	200	-	直入			○		○	○	○		○	A1		○		SP	SP-A								
				冷却能力 281 kW（80USRt）																						CH-KZH80PS	矢崎エンジニアシステム構築								
				冷却温度 14.9℃～7℃																															
				加熱能力 246 kW																															
				加熱温度 53.1℃～60℃																															
				COP 1.2以上（冷却時）																															
				冷/温水 510 L/min																															
				冷温水圧力損失 38 kPa																															
				冷却水 1360 L/min																															
				冷却水温度 32.0℃～37.1℃																															
				冷却水圧力損失 79.3 kPa																															
				燃料消費量（都市ガス13A）																															
				冷房/暖房 18.8/22.6 ㎡N/h																															
PH+2	冷却塔一体型	2	1	直だき式（大温度差、省エネルギー型）	1.5	14.3	45.7	100	3	200	-	直入			○		○	○	○		○	A2		○		SP	SP-A								
				冷却能力 211 kW（60USRt）																						CH-KZH60PS	矢崎エンジニアシステム構築								
				冷却温度 14.9℃～7℃																															
				加熱能力 184 kW																															
				加熱温度 53.1℃～60℃																															
				COP 1.2以上（冷却時）																															
				冷/温水 380 L/min																															
				冷温水圧力損失 30.4 kPa																															
				冷却水 1,030 L/min																															
				冷却水温度 32.0℃～37.1℃																															
				冷却水圧力損失 112 kPa																															
				燃料消費量（都市ガス13A）																															
				冷房/暖房 14.1/16.8 ㎡N/h																															
備考等																																			
1.本機は二重効用とし、高温再生路は（●煙管式 ●液管式）とする。 2.本体は、（●単体形 ○組合せ形）とする。 3.冷水・温水の同時取り出し（●不要 ○要） 4.機材の気密試験は工場で実施する。 5.基礎は標準基礎とする。 6.ばい煙濃度計の電源用端子（二次側）を（●設ける ○設けない） 7.都市ガスの発熱量は 45.0 MJ/Nmとし供給圧力は 1.0～2.5 kPaとする。 8.冷温水の切換に必要な配管バルブは付属とする。 9.温水熱交換器付の場合、温水熱交換器の水側に逃し弁を設ける。 10.冷温水ポンプ用、冷却水ポンプ用の停止信号機構を設ける。 11.地震感知器は付属とする。 12.ケーシング形以外の保温外装はアルミニウム板とする。 13.運転時間表示用端子（○不要 ●要）																																			
B-1	温水ボイラー	2	1	真空式、ガス焚、一回鍋型	1.5	0.25			1	100		直入			○		○	○	○					○		SP	SP-A								
				缶体出力 93 kW																							動力設備工事編(2)								
				温水量 66.7 L/min																							SV-804MYG-H								
				温水温度 53.1℃～73.1℃																								総和鉄工構築							
				圧力損失 11.8 kPa																															
				最高使用圧力 0.5 MPa																															
				燃料消費量 9.2 ㎡N/h																															

注記 特記事項（○）を適用する。・（●）無い場合は※を適用する。）

1.機器能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機出力は参考とする。

2.始動方式は 直入：直入起動、▲△：スターデルタ起動、SC：特殊コンドルファ起動、INV：インバータ起動

3.電動機の保護方法は、室内 防滴保護型、屋外 全閉防まつ屋外型とする。

4.防振装置（ストッパー付）HN：防振ハンガー、PT：防振パット（15t）、SP：スプリング防振（振動絶縁効率80%以上）

5.機器仕様 ※ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編[H28]）による、・メーカー標準品（ ）

6.機器付属品 ※公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編[H28]）による、・メーカー標準品（ ）

7.設計用水平震度は記載とし、地域係数＝1、鉛直方向は設計用水平震度×1/2とする。

8.高効率電動機 ※ IE-3、・IE-4

9.高調波対策 ※ 換算係数K値 1.8以下

10.400Vインバータ付モータは、絶縁強化モータ仕様とする。

11.一凡例一 スプリング防振架台の仕様は以下とする。

SP-A（fn≧4Hz）

SP-B（fn≧3Hz）

SP-C（fn≧2.3Hz）

12.空調機はファンを含め全体を防振仕様とする。

機器番号	機器名称	設置階	台数	機器仕様	設計用水平震度の C	電源（ ・ 50Hz（○ 60Hz）										動力 制御盤		動力制御盤		インターロック 連 動				設置			防振装置	備考
						動力	最大電流	遮断容量	相	電圧	極数	起動方式	蓄熱調整起動電源	非常電源 ●（防災）○（保区）	機器付属 （○）	電気工事 （●）	インバータ （インバータ）<											

ダイダゲン・カンキョー特定建設工事共同企業体

（仮称）津市久居ホール機械設備工事

竣工図

図章番号 空調設備 機器表（1）（熱源1）

縮尺 A1版 NS A3版 NS

図章番号 AC-01

パッケージ・ビル用マルチエアコン 機器表 No. 3

[illegible]

注記 特記事項○を適用する。○が無い場合は※を適用する。

1.機器類の能力・容量は、JIS条件時の能力表示とする。	14.フィルタ選定	18.機器仕様 ※ 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編[H28]）による、・メーカー標準品（ ）
2.機器類の能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機動力は参考とする。	① プレフィルタ パネル型 試験方法 形式3 0.3～0.7 μm 粒子捕集効率 60[%]	19.機器付属品 ※公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編[H28]）による、・メーカー標準品（ ）
3.予備フィルタ（ ・ 全フィルタの % ※ 不要）	② 中性能フィルタ 折込型 試験方法 形式2 0.4 μm 粒子捕集効率 40[%]	
4.高調波対策 ※換算係数K値 1.8以下	試験方法 形式2 0.7 μm 粒子捕集効率 50[%]	
5.室外機は、外部制御アダプタ付きとする。	③ 高性能フィルタ 折込型 試験方法 形式2 0.4 μm 粒子捕集効率 70[%]	
6.大容量室外機（複数分割）には、電源分岐ユニット付、連結配管ユニットを付属品付とする。	試験方法 形式2 0.7 μm 粒子捕集効率 80[%]	
7.設計用水平震度は記載とし、地域係数＝1、鉛直方向は設計用水平震度×1/2とする。	④ フィルタ（②③以外の選定） 折込型 試験方法 形式2 0.4 μm 粒子捕集効率 〃[%]	
8.ビル用マルチエアコンには、冷媒分岐ジョイント付きとする。	試験方法 形式2 0.7 μm 粒子捕集効率 〃[%]	
9.防振装置（ストッパー付）HM防振ハンガー、PT防振パット（15t）、SPスプリング防振（振動絶縁効率80％以上）	⑤ その他	
10.屋外機および圧縮機が搭載されている室内機の防振装置は架台付とする。	15.一凡房一 スプリング防振架台の仕様は以下とする。	
11.天井カセット型は、化粧パネル付きとする。	SP-A（fn≧4Hz）	
12.室外機の防護ネット（※ 要 ・ 不要）	SP-B（fn≧3Hz）	
13.室内機は、リモコンにて風量調整が可能なものとする。	SP-C（fn≧2.3Hz）	
	16.空調機はファンをきめ全体を防振仕様とする。	

	訂正	・	ダイダン・カンキョー特定建設工事共同企業体			件名	(仮称) 津市久居ホール機械設備工事		竣工図
		・							
		・							
		・							
		・							
		・				図番名	図尺	A1版 NS A3版 NS	図番番号
		・				空調設備	機器表 (6) (パッケージ3)		AC-06

全熱交 機器表No. 2

[illegible]

注記 特記事項（●を適用する。●が無い場合は※を適用する。）

1. 機器類の能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機動力は参考とする。
2. 機器仕様は公共建築工事標準仕様書とする。
3. 電動機は、高効率仕様 ※IE-3、※IE-4 とする。
4. 400Vインバータ付モータは、絶縁強化モータ仕様とする。
5. 高調波対策 ※換算係数K値 1.8以下
6. 始動方式 直入：直入起動、人ム：スターデルタ起動、SC：特殊コンドル

7. 電動機の保護方法は、室内 防滴保護型、屋外 防雨防まつ屋外型とする。
8. 防振装置（スタッパ付）HM防振ハンガー、PT防振ハット（15t）、SP:スプリング防振（振度絶縁効率80%以上）
9. 厨房用排気ファンは、塩ビコーティング、片持型、クーシング点検挿除口付きとする。
10. 屋外仕様（※標準仕様、・ 耐塩仕様、・ 重耐塩仕様）
11. #2以上の天井吊型ファンは鋼製架台基礎付きとする。
12. スイッチは運転ランプ付（LED）とする。

13. 接地極付ロック式コンセントは、1.5m相当の配線・プラグを機器付属とする。
14. 全熱交換器は、リモコンスイッチ(24時間換気対応)を付属とする。(1室1個)
15. 全熱交換器は、マイコンタイプとする。
16. 全熱交換器は、普通換気回路とする。
17. 全熱交換器のエンタルピー交換効率は60%以上とする。

	訂正	-	ダイダン・カンキョー特定建設工事共同企業体			作名	(仮称) 津市久居ホール機械設備工事		竣工図	
		-								
		-								
		-								
		-								
						図番名	編尺	A1版 NS A3版 NS	図番番号	AC-08
						空調設備	機器表 (8) (全熱交 2)			

